

新型除雪車両キヤ 291 形ラッセル気動車の導入について

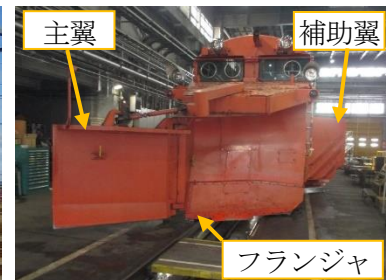
○老朽化した除雪車両 DE15 形ラッセル機関車の置き換え車両として、新型の除雪車両キヤ 291 形ラッセル気動車を今冬期に石北線に導入し、除雪状況等の確認を実施します。

1. DE15 形ラッセル機関車の概要

○車両の構成



DE15 形ラッセル機関車



除雪装置

除雪車両として使用している DE15 形ラッセル機関車は、機関車の両先頭に除雪装置（前頭車）を連結しています。冬期以外は、前頭車を切り離して、他の車両をけん引する機関車として使用します。

○除雪の仕組みについて

走行中に進行方向の除雪装置（主翼、補助翼、フランジヤ等）を広げて、車両幅の線路部分の雪を跳ね飛ばしながら、除雪を行います。運転士と保線社員が乗車し、機関車の運転を運転士、駅を通過する際は広げた主翼を閉じる等、状況に応じた除雪装置の操作を保線社員が行います。



除雪時の様子

○除雪区間と除雪体制について

冬期は DE15 形ラッセル機関車を各拠点に計 12 両配備し、雪の多い線区の除雪を行います。また、DE15 より小型な除雪作業車を全道の在来線区間に 117 台配備し、DE15 と組み合わせて除雪体制を整えています。



DE15 配備箇所と除雪区間

○車両の現状について

現在使用している DE15 形ラッセル機関車は 1972～1980 年に製造され、41～49 年経年しており、老朽化による各部の腐食や、使用部品の生産中止等により継続使用が困難になってきています。

DE15 と除雪作業車の比較

| 車種 | DE15 | 除雪作業車 |
|-------------------------|---------|--------|
| 全長[m] | 27 | 14 |
| 重量[t] | 117 | 28 |
| 出力[kW] | 920 | 450 |
| 除雪性能[m ³ /h] | 130,000 | 50,000 |



除雪作業車 (N-MCR600)



DE15 構体腐食状況

2. キヤ 291 形ラッセル気動車の概要

○車両の特徴



キヤ 291 形ラッセル気動車

DE15 形ラッセル機関車の置き換え車両として、キヤ 291 形ラッセル気動車を製作しました。車両の特徴は以下の通りです。

- ・車両の両先頭に固定式の除雪装置を設置しています。
- ・除雪性能は DE15 形ラッセル機関車と同性能としています。
- ・GPS による除雪車両操作支援装置を搭載しています。
- ・除雪装置の状態を撮影するカメラを搭載し、運転室内で確認ができます。
- ・除雪装置やエンジンなど車両の現在の動作状況を画面に表示するモニタ装置を搭載し、除雪やメンテナンス作業を補助します。
- ・環境に配慮したディーゼルエンジンを搭載しています。
- ・愛称名は「Vermilion Russel」（朱色のラッセル車）です。

○除雪装置



DE15 形ラッセル機関車と同構造の除雪装置を搭載しています。

○製作両数

1 両

○総工事費

約 5.7 億円

3. 報道公開

12 月上旬に車両の報道公開を予定しておりますが、決まり次第、お知らせいたします。